

町立図書館おすすめBOOK

新刊紹介

図書館に置いてある最新本の中から
おすすめのをピックアップ。
バラエティーに富んだ
新刊を紹介します。

町立指江図書館 / 電話 0996-88-6500



星野流

星野 仙一 著

今、日本で一番「燃えている男」カミナリ親父・星野監
督が吼える！勝つための「人」「時」「組織」をつかむ発
想法77。

町立鷹巣図書館 / 電話 0996-86-1111

結婚一年生

入江 久絵 著



お金・健康・マナー・家事 e t c... 専門家を徹底取材！
コミックエッセイで楽しく学べる。

長島文芸

明神俳句会

植栽の記憶水仙ロードかな
島なれや花水仙に夕陽充つ
水仙の花に埋もれて海女の墓
着せ替える袴に凜と野水仙
陽のあたる海の煌めき早春賦
水仙や野遊びの児等風の中
萌やしつ子強く育てと麦を踏む

迫口 君代
平山 風鳥
平山 勝子
二階堂妙子
関 佳代美
山寄加代子
筑前 初市

長島短歌会

御仏に向かひて坐する早朝に
目白らの声清らに聞こゆ
幾千の鶴青空に湧き出づる
ごとく現れ旋回始む

林 ヒロ
本田 幸子

黄水仙誰が植へしか知らねども
寒ごもる日の庭隅に咲く

潮騒の凍てつく岩の寒海苔を
搔く喜寿の友身の軽さ見せ

芒穂の波うつ山頂に千の風よ
誘ひ給へ友の御霊を

港内の灯りに群るるきびなごを
往き来忙しく人等は掬ふ

見馴れぬて見飽きぬ里の前の島
背景に家族で写真を撮りぬ

落日をまともに浴びて向う岡の
墓所そののみ黄金に映ゆ

店譲り急ぐこともなき日なれど
慣れの哀しさ身にしみ抜けず

薄ら氷の張りたる朝に声高く
離乳始めし仔牛啼き初む

風荒む夜更けに聞こゆるメン屋の
笛の音何故に我が胸を打つ

町田キクエ
松元 睦子
吉田 映子
岩下 ち江
岩下 房代
岩富八代子
樫平 頼子
米尾 和子
中山タマエ

一般の方の作品

山の端に月のぼりきて海白し
潮騒しきりに我が耳をうつ

限りなく晴るる冬空さわがせて
島岡つらね風車がまわる

濱田美代子
浜畑 松枝

短歌

寝床ねて小便近し困るなり
二時間毎に出る小便

春未だしそぞろ歩きの山道に
きじ啼く声は空冴え渉る

病窓に桜の花を待ちおりし
息子は逝きぬ開花間近に

はなつんだれ過ぎてし今は六十年
青雲の志までも一瞬の夢

町田 末則
鶯出 成人
喜久 力

俳句

節分の鬼逃れ来て荒るる海

川添 行秋
大戸 敏勝